

日誌

日誌 06月30日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.9 良好																				
欠席・遅刻・早退の理由																					
1日のスケジュール	<table border="1"> <tr> <td>8:00</td><td></td></tr> <tr> <td>9:00</td><td>会議</td></tr> <tr> <td>10:00</td><td>調剤 OTC 服薬指導 薬歴記載</td></tr> <tr> <td>11:00</td><td>調剤</td></tr> <tr> <td>12:00</td><td>休憩</td></tr> <tr> <td>13:00</td><td>保険 向精神の管理 PPIとH2ブロッカーの使い分け</td></tr> <tr> <td>14:00</td><td>フィードバック 調剤</td></tr> <tr> <td>15:00</td><td>服薬指導 薬歴記載 フィードバック</td></tr> <tr> <td>16:00</td><td>日誌作成</td></tr> <tr> <td>17:00</td><td></td></tr> </table>	8:00		9:00	会議	10:00	調剤 OTC 服薬指導 薬歴記載	11:00	調剤	12:00	休憩	13:00	保険 向精神の管理 PPIとH2ブロッカーの使い分け	14:00	フィードバック 調剤	15:00	服薬指導 薬歴記載 フィードバック	16:00	日誌作成	17:00	
8:00																					
9:00	会議																				
10:00	調剤 OTC 服薬指導 薬歴記載																				
11:00	調剤																				
12:00	休憩																				
13:00	保険 向精神の管理 PPIとH2ブロッカーの使い分け																				
14:00	フィードバック 調剤																				
15:00	服薬指導 薬歴記載 フィードバック																				
16:00	日誌作成																				
17:00																					
場所	薬局(よもぎ薬局)																				
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(2)名、その他(2)名																				
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(2)名																				

日誌

日誌 06月30日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	<p>サービス担当者会議で薬剤師としてなにをしに行くのかの会議をした。感染症の処方箋が多く、調剤した。OTCではOS-1を買いに来た患者さんがいらっしゃった。自分がなぜ買いに来たのかを自ら説明してくださったのと、OS-1を飲んでみての味のこともわかつていらっしゃったので売っても大丈夫であると判断できた。</p> <p>PPIがOTCに出たことで、OTCの場合PPIとH2ブロッカーをどのような観点でどのような方にPPIを薦めるのかを議論した。</p> <p>服薬指導を2件行った。1件目は首が張っていて湿布を貼っていたけどよくならず病院へ行った患者さんだった。主訴は熱中症かなということだった。処方されていたのはテープ剤だった。終始よくわからなかった。</p> <p>2件目は便秘の方でセンノシドとマグミットが処方されていて、下痢大丈夫なのかなと思って服薬指導しに行ったら案の定センノシド飲んだら止まらないとのことで、最初しか飲んでいないと仰っていた。調整しながらセンノシドもマグミットも服用するよう伝えた。</p>
----------	---

日誌

日誌 06月30日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	<input type="radio"/>
処方せんに基づく調剤	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
		薬物療法の実践	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
チーム医療への参画		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	
		地域の保健・医療・福祉への参画	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
独自評価	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	

日誌

日誌 06月30日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	OS -1を売る時に常温と冷たいのがある理由を覚えておく。どちらが良いか判断できるようにしておく。 服薬指導で患者さんの判断や処方内容がなぜ?って思ったら聞く。 つらいけど我慢していたなどという場合にOTCがある薬ならOTCがあることを伝えられるように心がける。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 07月01日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.4 良好																				
欠席・遅刻・早退の理由																					
1日のスケジュール	<table border="1"> <tr> <td>8:00</td><td></td></tr> <tr> <td>9:00</td><td>健康セミナー準備</td></tr> <tr> <td>10:00</td><td>DPP-4阻害剤の種類 服薬指導 薬歴記載</td></tr> <tr> <td>11:00</td><td>フィードバック 目薬</td></tr> <tr> <td>12:00</td><td>休憩</td></tr> <tr> <td>13:00</td><td>健康セミナー準備</td></tr> <tr> <td>14:00</td><td></td></tr> <tr> <td>15:00</td><td>がんについて</td></tr> <tr> <td>16:00</td><td>日誌作成</td></tr> <tr> <td>17:00</td><td></td></tr> </table>	8:00		9:00	健康セミナー準備	10:00	DPP-4阻害剤の種類 服薬指導 薬歴記載	11:00	フィードバック 目薬	12:00	休憩	13:00	健康セミナー準備	14:00		15:00	がんについて	16:00	日誌作成	17:00	
8:00																					
9:00	健康セミナー準備																				
10:00	DPP-4阻害剤の種類 服薬指導 薬歴記載																				
11:00	フィードバック 目薬																				
12:00	休憩																				
13:00	健康セミナー準備																				
14:00																					
15:00	がんについて																				
16:00	日誌作成																				
17:00																					
場所	薬局(よもぎ薬局)																				
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(1)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(1)名																				
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(1)名																				

日誌

日誌 07月01日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	<p>健康セミナーで行うお茶についての効能効果を調べた。 あの年代に刺さる効能を持つものを探したり、どの順番でどう説明したら興味を引けるかを考えた。 服薬指導では目薬が処方されていた。ヒアルロン酸の点眼液で、涙が止まらなく、ずっと使っているとのことだった。また、別の患者さんではあるがプロスタグラムジン製剤における睫毛の成長を防止するために点眼後顔を洗うことを推奨することを学んだ。正しい点眼の仕方を実践したり扱いにくい点眼薬を点眼してみたりした。 子宮頸がんの患者さんに何を聞くべきかの討論をした。 腔内照射について調べた。どんなのかわかったようなわからないような気がした。 がんになったら精神的にも身体的にもつらいので検診はしっかり行こうと思った。</p>
----------	--

日誌

日誌 07月01日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	<input type="radio"/>
処方せんに基づく調剤		処方せんに基づく調剤	
	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	
		薬物療法の実践	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
チーム医療への参画		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	
		地域の保健・医療・福祉への参画	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
独自評価	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 07月01日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	今回処方された薬以外の薬についての体調を伺う 薬のクラス分けだけでなく特徴も少しずつ頭に入れるように心がける 健康セミナーまで意外と時間がないので時間を見つけて進めておく
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 07月02日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.4 良好																				
欠席・遅刻・早退の理由																					
1日のスケジュール	<table border="1"> <tr> <td>8:00</td><td></td></tr> <tr> <td>9:00</td><td>エピペン調べ エピペン模擬投薬</td></tr> <tr> <td>10:00</td><td></td></tr> <tr> <td>11:00</td><td>一包化 調剤</td></tr> <tr> <td>12:00</td><td>休憩</td></tr> <tr> <td>13:00</td><td>避妊薬について 服薬指導 薬歴</td></tr> <tr> <td>14:00</td><td>フィードバック</td></tr> <tr> <td>15:00</td><td>調剤</td></tr> <tr> <td>16:00</td><td>日誌作成</td></tr> <tr> <td>17:00</td><td></td></tr> </table>	8:00		9:00	エピペン調べ エピペン模擬投薬	10:00		11:00	一包化 調剤	12:00	休憩	13:00	避妊薬について 服薬指導 薬歴	14:00	フィードバック	15:00	調剤	16:00	日誌作成	17:00	
8:00																					
9:00	エピペン調べ エピペン模擬投薬																				
10:00																					
11:00	一包化 調剤																				
12:00	休憩																				
13:00	避妊薬について 服薬指導 薬歴																				
14:00	フィードバック																				
15:00	調剤																				
16:00	日誌作成																				
17:00																					
場所	薬局(よもぎ薬局)																				
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(1)名																				
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(1)名																				

日誌

日誌 07月02日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	<p>エピペンを説明する時にどう説明したら伝わりやすいかを考えた。模擬投薬をした。 エピペンを実際に打った時の針の太さや長さ、液量を見るために紙に打った。 実際にアナフィラキシーの方を目撲してエピペンが打てるかと言われたら戸惑ってしまう可能性があるなど感じた。在宅の患者さんの一包化をした。いつもは14日分なのに今回は21日分の処方だった。 避妊薬については患者さんとの向き合い方が難しい案件だなと思った。その薬を欲しがる理由について伺いたいところではあるがすげすげと聞くのもよろしくないと思うから。 服薬指導はビタミン剤と痛み止めのみだったが慢性的に投与されていた。</p>
----------	--

日誌

日誌 07月02日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	<input type="radio"/>
処方せんに基づく調剤	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
		薬物療法の実践	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	<input type="radio"/>
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	<input type="radio"/>
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	<input type="radio"/>
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
チーム医療への参画		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	<input type="radio"/>
		地域の保健・医療・福祉への参画	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	<input type="radio"/>
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	<input type="radio"/>
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	<input type="radio"/>
	5	【④災害時医療と薬剤師】	<input type="radio"/>
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 07月02日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	一包化の際に薬の数だけに集中してしまったのでひとつずつ確認して日付ミスがないようにする。 痛み止めなどの慢性的に投与するものでない薬が慢性的に処方されている状態であつたら気づいて、突っ込めるようにしたい。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 07月03日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.3 良好																				
欠席・遅刻・早退の理由																					
1日のスケジュール	<table border="1"> <tr> <td>8:00</td><td></td></tr> <tr> <td>9:00</td><td>服薬指導 薬歴記載</td></tr> <tr> <td>10:00</td><td>一包化の手伝い 調剤</td></tr> <tr> <td>11:00</td><td>MRA 服薬指導 薬歴記載</td></tr> <tr> <td>12:00</td><td>休憩</td></tr> <tr> <td>13:00</td><td>プラミペキソール</td></tr> <tr> <td>14:00</td><td>フィードバック</td></tr> <tr> <td>15:00</td><td>調剤</td></tr> <tr> <td>16:00</td><td>日誌作成</td></tr> <tr> <td>17:00</td><td></td></tr> </table>	8:00		9:00	服薬指導 薬歴記載	10:00	一包化の手伝い 調剤	11:00	MRA 服薬指導 薬歴記載	12:00	休憩	13:00	プラミペキソール	14:00	フィードバック	15:00	調剤	16:00	日誌作成	17:00	
8:00																					
9:00	服薬指導 薬歴記載																				
10:00	一包化の手伝い 調剤																				
11:00	MRA 服薬指導 薬歴記載																				
12:00	休憩																				
13:00	プラミペキソール																				
14:00	フィードバック																				
15:00	調剤																				
16:00	日誌作成																				
17:00																					
場所	薬局(よもぎ薬局)																				
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(2)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名																				
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名																				

日誌

日誌 07月03日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	<p>1件目の服薬指導はアムロジピンのみあまり話さない患者さんだった。半年ほど受診していないことで、受診を促そうと思ったがネタがなかった。行ってない間に病気が増えていなければいいなと思った。また、そのような患者さんに骨の調子とか帯状疱疹のワクチン打った?など受診の勧め方を学んだ。</p> <p>2件目は処方は高血圧と高コレステロールだったが、病歴がある患者さんで、血液検査を持参していたので拝見させていただいた。なにに注目したらいいかわからなかった。腎機能評価をするためのデータと薬の評価をするためのデータがあることを学んだので、どの薬がどのデータを参照すればいいのかを学ぶ。見方が少し理解できた。</p> <p>HbA1cが7.6から1.5%程減少しており、5kgの減量が原因だと思われる。以前トラゼンタが処方されていて、トラゼンタの効果が1%にも満たない結果があったので薬よりも減量の方が効果があるのだなと思った。</p> <p>MRAについて、日本人の塩分過多による高血圧にはとても適していると思った。Giusti-Hayton法を使って計算をした。やったことある気がしたが、計算法としてこんなのがあるよという認識だったので実際の使い方がわかって印象に残るようになった。</p>
----------	---

日誌

日誌 07月03日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	<input type="radio"/>
処方せんに基づく調剤	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
		薬物療法の実践	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	<input type="radio"/>
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
チーム医療への参画		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	
		地域の保健・医療・福祉への参画	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
独自評価	5	【④災害時医療と薬剤師】	
	No	項目	選択

日誌

日誌 07月03日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	プラミペキソールなどの高容量と低容量で適応症が違うものを調べておく 血液検査の値が何を表しているのかわからないものがあるので理解しておく 次回誰かしらの血液検査の結果を見ることができれば理解できるようにする
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 07月04日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.1 良好																				
欠席・遅刻・早退の理由																					
1日のスケジュール	<table border="1"> <tr> <td>8:00</td><td></td></tr> <tr> <td>9:00</td><td>一包化</td></tr> <tr> <td>10:00</td><td>在宅における服薬カレンダーの使い方 服薬指導 薬歴記載 フィードバック</td></tr> <tr> <td>11:00</td><td>吸入薬の使い方 パーキンソン病の低血圧について</td></tr> <tr> <td>12:00</td><td>休憩</td></tr> <tr> <td>13:00</td><td>ノバミン ナゼア</td></tr> <tr> <td>14:00</td><td>在宅</td></tr> <tr> <td>15:00</td><td>調剤 在宅フィードバック</td></tr> <tr> <td>16:00</td><td>日誌作成</td></tr> <tr> <td>17:00</td><td></td></tr> </table>	8:00		9:00	一包化	10:00	在宅における服薬カレンダーの使い方 服薬指導 薬歴記載 フィードバック	11:00	吸入薬の使い方 パーキンソン病の低血圧について	12:00	休憩	13:00	ノバミン ナゼア	14:00	在宅	15:00	調剤 在宅フィードバック	16:00	日誌作成	17:00	
8:00																					
9:00	一包化																				
10:00	在宅における服薬カレンダーの使い方 服薬指導 薬歴記載 フィードバック																				
11:00	吸入薬の使い方 パーキンソン病の低血圧について																				
12:00	休憩																				
13:00	ノバミン ナゼア																				
14:00	在宅																				
15:00	調剤 在宅フィードバック																				
16:00	日誌作成																				
17:00																					
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅																				
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(1)名、その他(1)名																				
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(1)名、その他(0)名																				

日誌

日誌 07月04日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

薬の一包化をした。
吸入薬の服薬指導をした。気管支炎と気管支喘息によって治療方法が変わってくるのでフォローの仕方も変わることを学んだ。
在宅にて服薬カレンダーを使用している患者さんとそうでない患者さんの違いや外来の患者さんと在宅の患者さんの服薬カレンダーの意味が異なることを学んだ。
在宅での服薬カレンダーはいつ飲めてないのかの確認ができるが、外来の患者さんはコンプライアンスの向上にしかつながらない。
ディスカスでないタイプの吸入薬の使い方をデモ機を使って学んだ。レスピマットという吸入薬の180°回転する際の補助道具などを体験した。
ニトロペンの崩壊を試した。濡らしたティッシュの上に置いたが、すぐには崩壊せず少し柔らかくなっただけであった。
在宅では血圧が普段120-125なのに対し、医師の訪問記録は215になっていた。白衣高血圧がこんなにも顕著に表れるのだなと思った。睡眠に関しては起きてしまう原因が頻尿ならば頻尿を改善すれば夜眠れて日中に眠くてどうしようもないことは無くなるのではないかと思った。鼻水に関しては漢方なら小青竜湯かなと思った。

日誌

日誌 07月04日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	<input type="radio"/>
処方せんに基づく調剤		処方せんに基づく調剤	
	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	<input type="radio"/>
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	<input type="radio"/>
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	
		薬物療法の実践	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	<input type="radio"/>
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	<input type="radio"/>
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	<input type="radio"/>
		地域の保健・医療・福祉への参画	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	<input type="radio"/>
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
独自評価	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	

日誌

日誌 07月04日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	今回の服薬指導は若い方で息子さんが吸入薬を使用しているため使い勝手がわかる方だった。 そのため、吸入指導が下手でもある程度の理解は得られたと思うが高齢者に同じ指導をしたら理解は得られないと思ったので、頭の中で整理してわかりやすいように話せるようになる。 在宅の患者さんで吐き気が減ったとのことで理由は分からなかったが、フィードバックにてPPIの説明を受けて理解できた。症状の理由まで推察できるように機序を理解する。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 07月05日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.1 良好
欠席・遅刻・早退の理由	
1日のスケジュール	8:00
	9:00
	10:00
	11:00
	12:00
	13:00
	14:00
	15:00
	16:00
	17:00
場所	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名

日誌

日誌 07月05日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

日誌

日誌 07月05日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	
処方せんに基づく調剤	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	
		薬物療法の実践	
	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	
		地域の保健・医療・福祉への参画	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
独自評価	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 07月05日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 07月06日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.2 良好
欠席・遅刻・早退の理由	
1日のスケジュール	8:00
	9:00
	10:00
	11:00
	12:00
	13:00
	14:00
	15:00
	16:00
	17:00
場所	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患(0)名、免疫・アレルギー疾患(0)名、感染症(0)名、その他(0)名

日誌

日誌 07月06日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

日誌

日誌 07月06日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
		薬学臨床の基礎	
	1	【②臨床における心構え】 [全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照]	
		処方せんに基づく調剤	
	2	【②処方せんと疑義照会】 [B 処方監査・医療安全]	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】 [A 医薬品の調製]	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】 [C 服薬指導]	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】 [A 医薬品の調製]	
	6	【⑥安全管理】 [B 処方監査・医療安全]	
		薬物療法の実践	
実務実習記録による評価項目	7	【①患者情報の把握】 [C 服薬指導]	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】 [E 3 (1) 参照] [C 服薬指導・D 薬物療法の実践]	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】 [D 薬物療法の実践]	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】 [D 薬物療法の実践]	
	No	項目	選択
		チーム医療への参画	
	1	【②地域におけるチーム医療】	
		地域の保健・医療・福祉への参画	
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 07月06日

東邦大学

学籍番号(1021239)

氏名(渡辺 新夏)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	